

令和 6 年度第 2 回鈴鹿市応急診療所運営委員会 議事概要

1 日 時

令和 7 年 3 月 1 3 日（木） 19 時 30 分～21 時

2 場 所

鈴鹿市総合保健センター 会議室

3 出席者

応急診療所運営委員 7 人

事務局 5 人 合計 1 2 人

4 傍聴者

なし

5 内 容

(1) 挨拶

(2) 利用状況について

ア 令和 6 年度（R 7 年 2 月末まで）の利用状況

- ・令和 6 年度の利用者数は、令和 7 年 2 月末時点で 11,404 人。
- ・内科患者が小児科患者を上回る状況が続いている。
- ・市外からの受診者の割合は 14%程度で、亀山市からの利用割合は昨年度に引き続きやや減少した。
- ・新型コロナウイルス感染症の流行の影響により、お盆期間の 8 月 15 日の昼間に臨時で開院していただいた。
- ・10 月末頃からはインフルエンザ流行が始まり、年末年始は昨年度を上回る利用があった。

イ 年末年始期間における利用状況

- ・令和 6 年度の年末年始期間は 9 日間と長期間となり、この期間中の祝休日の利用者数の平均は 375.7 名で、昨年度の 216.0 名と比較して約 73.9%の増加となったが、大きな混乱もなく終えることができた。

ウ 抗原検査実施状況

- ・令和 6 年度の検査件数は、令和 7 年 2 月末時点で、新型コロナウイルスが 7,129 件で、7 月の陽性率が 46.9%と最も高値、インフルエンザが 6,984 件で、12 月の陽性率が 51.9%と最も高値であった。

エ 決算見込み報告

- ・令和6年度の決算見込みは、歳入が歳出を上回る見通し。

(3) 薬剤等について（R7年1月末まで）

- ・採用薬剤の使用量の報告及び来年度採用薬剤の検討
- ・約束調剤について

(4) 今後の診療体制について

- ・来年度のGW前後の開院状況の報告

(5) その他

- ・仮設ハウス及びテント撤去後の利用者経路について
- ・応急診療所の受付時間について